

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービスバンビ（1単位 放課後等デイサービス）		
○保護者評価実施期間	令和6年1月1日		～ 令和6年12月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26人	(回答者数) 26人
○従業者評価実施期間	令和6年1月1日		～ 令和6年12月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	15人	(回答者数) 14人
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月10日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	本人の特性に合わせた環境作り（構造化）	個人の特性や能力に合わせた環境を設定することで、先の見通しや境界などが視覚的に分かりやすく、子どもが自立して課題に取り組むことができる環境になっている。	定期的にあセスメントを行い、お子さんや保護者の方の意見を聞く場を設け、子どもたちの成長に合わせた課題を設定し実践していく。
2	職員の専門性・一貫性のある支援の実施	パート職員も含めた外部講師による専門研修を行い、職員全体の資質を底上げし、共通の認識で支援できるように努めている。	引き続き外部講師による専門的な研修を受講し、職員のスキルアップを目指す。
3	移行支援・就労支援	未習得のまま進んでしまっている部分の学習支援や、高校卒業後のニーズを想定した内容の支援を実施している。学校の先生からの聞き取りを踏まえ、特性に合わせて独自の教材を作成したり必要であれば学年が変わった際に担任と情報共有を行っている。	連携の取れていない学校との情報共有を深めていく。

	事業所の弱み（※）と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	兄弟への支援	今年度から兄弟への支援を充実させるように変更になっていたが、準備ができていなかった。	兄弟への支援のために来年度はその機会を設ける。
2			
3			